令和5(2023)年6月吉日

**ピアメディエーション学会研究会開催のご案内**

一般社団法人ピアメディエーション学会　会長　水野修次郎

今回の研究会は、故津田尚廣弁護士を追悼研究会として開催します。津田弁護士のピアメディエーション学会への貢献については、すべてを語ることはできない程の大きさです。

私も、思い返せば20年ほどのお付き合いになり、津田先生から多くの学びを得ました。

　追悼研究会は、津田先生の未来への展望を受け継ぐという意味で開催しますので、前向きな研究会としていきます。未来は過去の遺産の上に築かれます。その意味では過去から未来へと建設する材料とします。津田先生の「熱き思い」を未来のデザインにしていくのが今回の研究会を開催する目的となります。

　ピアメディエーションは、学校、職場、地域社会、家庭などで応用されています。メディエーションをピアが実施するのは大きな意味があります。ピアという言葉をつけると、専門家だけによるスキルや知識の独占ではなくて、一般の人々が広くメディエーションの恩恵を受けることが可能になります。津田弁護士の遺志をつないで、未来に広げていくことを本研究会で確認したいと願います。

日　時：令和5(2023)年7月2日(日) 午後1時～午後5時

会　場：四天王寺大学　あべのハルカスサテライトキャンパス

 〒545-6023　大阪市阿倍野区阿倍野筋1−1−43　あべのハルカス 23階

形　式：ハイブリッﾄﾞ方式（対面とオンライン）

参加費：学　会　員：無料

一般参加者：2,000円

スケジュール：

12：30　開場

13：00　開会・挨拶

13：10　追悼談　　　　　　　　和田良彦先生

13：30　研究発表Ⅰ・質疑応答　水野修次郎会長

14：20　休憩

14：30　研究発表Ⅱ・質疑応答　寺野雅之先生・池田真茶先生

15：20　研究発表Ⅲ・質疑応答　松山康成先生

16：10　フリーディスカッション「津田先生の追悼」「ＰＭの未来について」など

　16：55　閉会の挨拶　　　　　※時間は前後することがあります。ご了解ください。

**★追悼談：「津田尚廣と私」★**

津田さんとの出会いは大学のサークルでした。彼の追悼のために出会いからの45年間を振り返ってみます。

**和田良彦　大阪市立大学理学部卒。大阪府立高校教員を経て、現在は四天王寺大学副学長·教授、ピアメディエーション学会副代表理事。**

**(1)社会のストーリーと会社のストーリーの合意形成**

**― ジョッブ型雇用とメンバーシップ雇用とのすり合わせ －**

　第四次産業革命が世界中で進行しています。Chat GPTなどのAIによって、仕事の半分は構造変革を迫られています。メンバーシップ雇用からジョッブ型雇用に変化してキャリア転機の機会が増加しています。会社ストーリーは従来、会社の企業理念を基盤として会社のアイデンティティを支えてきました。会社も個人も不安的で流動的な社会の中でゆらいでいます。メディエーションの考え方は、このような危機に際しても有効であり、社員と会社のストーリーをともに共有できるものに変化させることができます。本発表では、そのような方法について発表します。本発表は、サビカス博士のライフデザインカウンセリングやコミュニケーションリテラシーの教科書を基盤にします。

**講師：水野修次郎　ピアメディエーション学会会長**

**一般社団法人ライフデザインカウンセリング研究所所長**

**教育学博士、臨床心理士、公認心理師、１級キャリアコンサルティング技能士**

**(2)大阪府立茨田高等学校実践例**

　本年4月4日、ピアメディエーションを我が国に導入し、広く教育界のみならず一般社会にも広げるために中心的に御尽力された津田尚廣先生が他界されました。先生の追悼の意を込めて大阪府立茨田高等学校で実践してきた、ピアメディエーション実践例を発表します。

**講師：寺野雅之　学会認定ピアメディエーター、大阪府立茨田高等学校 元校長**

**英風高等学校 教頭**

**池田真茶　学会認定ピアメディエーター 、シヴィル・プロネット関西**

**英風高等学校 講師**

**(3)心理学研究から明らかになる学校教育におけるメディエーションの在り方**

**―教師と子どもの介入行動意図への注目から―**　世界的に学校教育におけるメディエーションの実装が広がりつつありますが、これまで子どもの介入行動の内的プロセスについては解明されていませんでした。そこで、子どもが他者の対立問題に対してどのような意図をもって介入しようとするかという「介入行動意図」をアセスメントする尺度を開発し、メディエーションの効果や子どもの実態について調査を行いました。また、教師の子ども同士の対立への介入行動意図についても検討し、それらが教師と子どもにどのように関連しているかについて、研究を進めています。本発表では、それらの研究成果の報告に加えて、これからのわが国の学校教育におけるメディエーションの在り方について、近接領域における教育実践とどのようにコラボレーションしていくのか、その在り方について発表します。

**講師：松山康成　東京学芸大学 教育心理学講座・教職大学院 講師**

**博士（心理学）、公認心理師**

**【7月2日研究会申込みフォームについて】**

**＊研究会申込の皆様へ＊**

学 会 員：無料

一般参加：2,000円

新規入会：7,000円（入会金2,000円＋年会費5,000円(申込日～R6.7.31)）

****　　　　　※新規入会の方は研究会の参加費は無料となります。

一般の方：今後の研究会も１回参加ごとに2,000円をお振込みください。

※申込みフォーム先

[**https://ws.formzu.net/dist/S67077509/**](https://ws.formzu.net/dist/S67077509/)

※お振込みは、開催3日前までにお済ませいただきますようお願いいたします。

**【更新申込みフォームについて】**

**＊更新の皆様へ＊**

****　年会費更新料：5,000円（令和5年度：R5.8.1～R6.7.31）

※更新申込みフォーム先

[**https://ws.formzu.net/dist/S42974996/**](https://ws.formzu.net/dist/S42974996/)

　※前年度までの会費が未納の方は5,000円×年数を合わせてお振込み願います。

　　（未納の有無で不安な方は、事務局へ直接お問合せください。）

お手数ですが、ご協力よろしくお願いいたします。

**【新規入会申込みフォームについて】**

**＊ピアメディエーション学会へ新規入会ご希望の皆様へ＊**

　こちらから入会手続きをお願いいたします。

　※ピアメディエーション学会（令和5年度：申込日～R6.7.31）

　　入会金：2,000円

年会費：5,000円

　　手続きが完了した時点で研究会の参加費は無料となります

※新規入会申込みフォーム先

 [**https://ws.formzu.net/dist/S641574026/**](https://ws.formzu.net/dist/S641574026/)

【お問合せ先】

　ピアメディエーション学会

 事務局長　中村光男（芦屋大学）

　　　 ＴＥＬ 　090-1595-6206

　 　 メール 　**jimu@peermediation.info**